

全日本デリバリー業安全運転協議会 理事長 様

元日に発生いたしました能登半島地震によりお亡くなりになられた方々に哀悼の意を表しますとともに、被災された方々にお見舞いを申し上げます。

さて、平素から警察行政各般にわたりまして、格別の御理解と御協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

昨年の交通事故による死者数は、2,678人で、前年比+68人となり、8年ぶりに増加に転じたほか、こどもが犠牲となる痛ましい交通事故や、飲酒運転をはじめとする悪質・危険な運転による交通事故も依然として後を絶たず、憂慮すべき状況です。

このような交通情勢を踏まえ、警察といたしましては、第11次交通安全基本計画に基づき、各界各層と連携しながら、こどもや高齢者をはじめとする歩行者の安全確保、自転車等の遵法意識の向上に向けた交通安全教育や広報啓発活動の推進、飲酒運転等の悪質・危険な交通違反の指導取締り等の多角的な取組を、これまで以上に、効果的かつ強力で推進してまいります。

とりわけ、全ての自転車利用者に乗車用ヘルメット着用の努力義務が課されたことや昨年7月に施行された特定小型原動機付自転車に関する交通ルールについて周知していく必要があり、交通安全活動に対する貴台の御協力が必要不可欠と考えております。

引き続き、安全で快適な交通社会の実現に向け御尽力いただきますとともに、交通警察行政への変わらぬ御支援、御協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

末筆ながら、貴台の御健勝、御多幸を祈念いたしまして、新年の挨拶とさせていただきます。

令和6年1月4日

警察庁交通局長

太刀川 浩一

